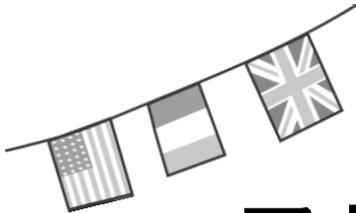


尼北だより

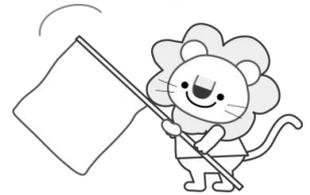


学校通信 第485号
平成29年5月31日

尼崎市立尼崎北小学校
校長 都倉 功 充



体育大会に向けて



フレー！フレー！尼北っ子

明治時代にイギリスから伝わったとされる体育大会。種目や規模も時代と共に変わってきました。また、名称も、運動会、スポーツフェスティバルなど様々です。しかし、日本の学校において今なお大きな行事であり、子どもたちを成長させる学習であることは確かです。

本校では、先週、応援団の結団式がありました。集まった誰もがやる気に満ちあふれ、真剣な顔で話し合っていました。そして、今週から練習も始まりました。大きな声を出し、全校の先頭に立って尼北っ子の士気を高めていってくれることでしょうか。1年生にとっては、入学して2ヶ月あまりでの体育大会であり、みんなで合わせる団体行動はなかなか難しさがあるかもしれません。しかし、今の自分たちにできる精一杯をすればいいと思います。先生方の指導をしっかり聞き、やり通してほしいです。また、高学年になると、自分たちのことだけでは済まなくなります。そこは、尼北っ子の高学年として、自分たちで考え、力を合わせ頑張ってくれるでしょう。

徒競走、リレー、団体競技、リズム、組体操、応援合戦など、どの学年も全力を出したり、力を合わせたり、互いをたたえたり、素晴らしい姿を見せてくれることを期待しています。

定時退勤日

教職員の長時間勤務がマスコミで取り上げられています。兵庫県教育委員会からの指導もあり、教職員が心身ともに健康で、子どもたちと向き合う時間をできるだけ確保し、心の通い合う学校づくりを推進しています。本校では、週に一回、時間を決めてできるだけ早めに退勤する日を設定しています。もちろん、子どもたちのために重要なことや緊急な場合は、この限りではありませんが、保護者の皆様や地域の方々にもご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

◇毎週木曜日 ◇17時30分退勤

新学習システムによる兵庫の教育

兵庫県では、新学習システムとして、少人数学習や兵庫型教科担任制を導入し、子どもたち一人一人の能力や個性の伸長をはかると共に、きめ細やかなで多面的な指導により、確かな学力の獲得や子ども理解を目指しています。そのため、5、6年生では、学級を2つに分けて学習したり、教科を決めて担任以外の教師が授業をしたりしています。これからのオープンスクールの中なかでご覧いただくことができると思います。また、2学期には成果や課題を検証しこれからの教育活動をよりよいものにしていくためアンケートを実施する予定です。その際は、どうぞご協力ください。よろしく願いたします。